



SANKO

ノービーズアンカー®EZI

コンクリート用/
コーンナット式

スチール製

EZI-B

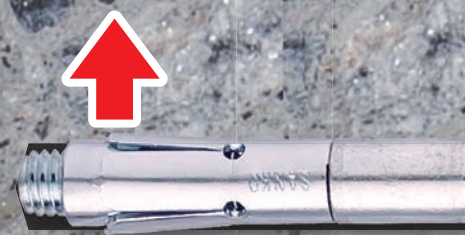
TYPE

ステンレス製

SEZI-B

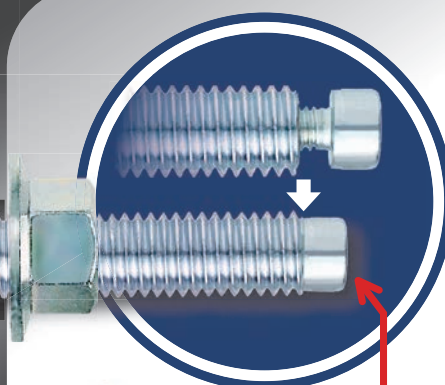
TYPE

施工動画



取付物の上からでも
施工が可能

機器の据付け、
振れ止め設置などに



目視確認

チェックボルトが
本体頂部に接したら
締付け完了

チェックボルト

一目瞭然

簡単施工

専用工具不要!
簡単に素早い施工
を実現



ゴミゼロ



※六角ビットは
別途ご用意
ください

主要な指針および仕様に適合

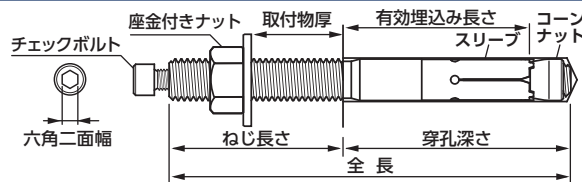
- 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) 令和7年版
(監修)国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課
(編集・発行)一般社団法人 公共建築協会
- 機械設備工事監理指針 令和4年版
(監修)国土交通省大臣官房官庁営繕部
(編集・発行)一般社団法人 公共建築協会
- 電気設備工事監理指針 令和4年版
(監修)国土交通省大臣官房官庁営繕部 (編集)一般社団法人 公共建築協会
- 建築設備耐震設計・施工指針 2014年版
(監修)独立行政法人 建築研究所
(編集)建築設備耐震設計・
施工指針2014年版編集委員会

一般社団法人
公共建築協会

一般財団法人
日本建築センター

インパクトドライバ
14.4V, 18V
をご使用ください。

製品仕様



主要な指針・仕様

● 公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) 令和7年版			● 電気設備工事標準図 令和4年版		
ボルト径	埋込み長さ	許容引抜 ^{※1} 荷重(長期)	ボルト径	許容引抜 ^{※1} 荷重(長期)	
M10	45mm	2.5kN	M10	2.5kN以上	
M12	60mm	4.5kN	M12	4.5kN以上	

※1 コンクリート強度 Fc=18N/mm²の値です ※1 コンクリート強度 Fc=18N/mm²の値です

スチール製 三価クロメート処理

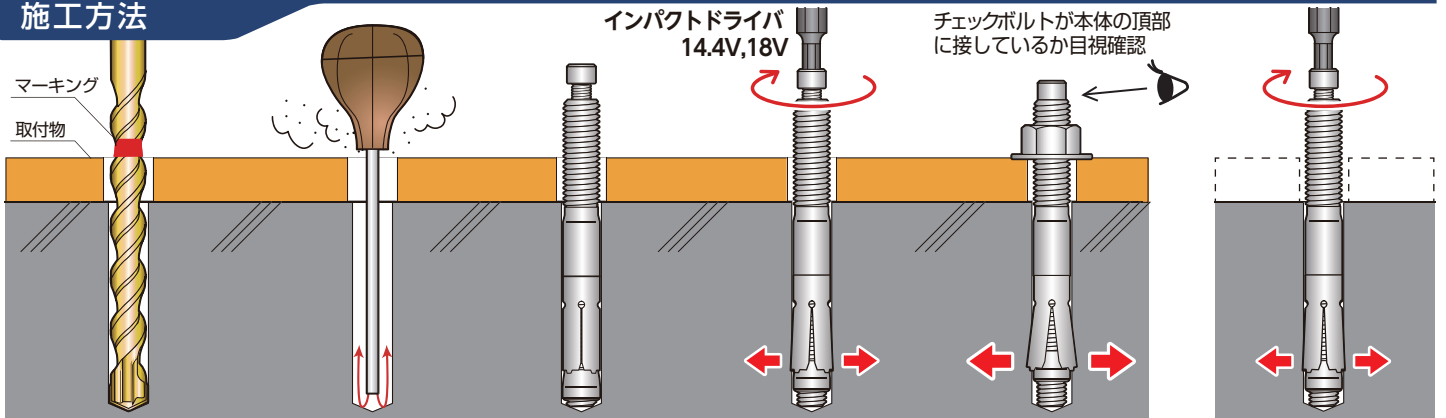
ねじの呼び	品番	アンカー 外径	全長	ねじ長さ	最大 取付物厚	穿孔径	有効 埋込み 長さ	穿孔 深さ	六角 二面幅 (ビット)	座金付きナット		入数		標準価格 (税抜き)	最大荷重 ^{※2}	
										二面幅	締付トルクの目安	小箱	大箱		引張	せん断
M10	EZI- 1080B	10.0	81	25	9	10.5	45	56	4 (H4)	14	18	50	300	155	16.1 (17.8)	16.7 (16.8)
	EZI- 1010B		98	42	25									170		
	EZI- 1012B		123	67	50									220		
M12	EZI- 1210B	12.0	103	31	12	12.5	60	72	5 (H5)	19	31	30	180	230	24.1 (26.1)	23.0 (23.2)
	EZI- 1212B		120	48	29									240		
	EZI- 1214B		145	73	54									300		

ステンレス製 SUS304系

ねじの呼び	品番	アンカー 外径	全長	ねじ長さ	最大 取付物厚	穿孔径	有効 埋込み 長さ	穿孔 深さ	六角 二面幅 (ビット)	座金付きナット		入数		標準価格 (税抜き)	最大荷重 ^{※2}	
										二面幅	締付トルクの目安	小箱	大箱		引張	せん断
M10	SEZI- 1080B	10.0	81	25	9	10.5	45	56	4 (H4)	14	18	50	300	360	16.0 (17.1)	20.7 (20.9)
	SEZI- 1010B		98	42	25									400		
	SEZI- 1012B		123	67	50									430		
M12	SEZI- 1210B	12.0	103	31	12	12.5	60	72	5 (H5)	19	31	30	180	520	22.8 (23.9)	29.5 (29.8)
	SEZI- 1212B		120	48	29									650		
	SEZI- 1214B		145	73	54									700		

※2 コンクリート強度 Fc=18N/mm²の値です。() 内はFc=21N/mm²の値です。許容荷重や保証値ではありません。

施工方法



① 穿孔

アンカードリルまたは
オールドリルを使用し、
所定の径・深さで穿孔。

② 清掃

ダストポンプなどで
孔内の切粉を除去。

③ 挿入

アンカーボルト
が孔底に達する
まで挿入する。

④ 締付け

インパクトドライバを
押しつけながら締付ける。
チェックボルトが本体の
頂部に接したら施工完了。

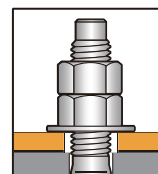
⑤ 取付け

スパナ類を用いて
座金付きナットを
締付け、取付物に
ガタが無いを確認する。

あとから取付物を設置

① 穿孔～④ 締付け
までを行ったあとに、
取付物の設置も可能。

- 施工上の注意**
- ・36V以上のインパクトは使わないでください。
 - ・ボールポイントの六角ビットは使用しないでください。
 - ・挿入前にスリーブにガタつきが無いことを確認してください。スリーブにガタつきがある際は、ガタつかない程度までコーンナットをねじ込んでください。
 - ・ハンマーで叩かないでください。
 - ・チェックボルトが本体に接したら、締付けを止めてください。増し締めや過剰な締付けは不具合の原因となります。
 - ・施工後にチェックボルトを逆回転させてもアンカーは抜き取れません。
 - ・ヘルメット、保護メガネ等安全装備着用で施工を行ってください。



ダブルナットでとめる場合

最大取付物厚はナットの高さ
を引いた厚みでご検討ください。

無断複写・転載禁止

サンコーテクノ株式会社

本社 / 〒270-0163 千葉県流山市南流山三丁目10番地16

本社営業 04-7157-8181 広島支店 082-275-5091 金沢営業所 076-240-3535
大阪支店 06-6748-0833 福岡支店 092-587-0188 岡山営業所 086-296-8031
札幌支店 011-876-9035 新潟営業所 0256-47-1135 高松営業所 087-885-7431
仙台支店 022-236-2533 横浜営業所 045-340-3517 鹿児島営業所 099-225-8311
名古屋支店 052-355-3501 静岡営業所 054-237-0102

お客様相談窓口 TEL ☎ 0120-350-514
(フリーダイヤル) FAX ☎ 0120-350-571

受付時間 祝日を除く月曜日～金曜日 9:00～12:00/13:00～17:00

サンコーテクノホームページ <https://sanko-techno.co.jp/>

※製品改良のために予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。

A2509000ZN